

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2010年11月

コミッティ活動

Regulatory: 担当 森田(tmorita@isda.org)

Financial Instrument and Exchange Act (FIEA)

11月22日、ISDAは金融庁に対し、国内および外国清算機関に関する規則に焦点を当てた金融商品取引法改正に係る政令・内閣府令の改正案に対する意見書を提出した。改正案では、国内清算機関の最低資本金の額や外国清算機関が国内清算機関と連携して清算業務を行う際の免許・認可取得の義務など、店頭デリバティブのための清算機関に関する規則について定められている。改正案はまた、店頭デリバティブの不招請勧誘、ヘッジファンド、不動産デリバティブに関する新たな規則などについても触れている。

Credit Derivatives

11月2日、ISDA及びJapan Credit CCPワーキンググループの代表者が金融庁を訪問し、14社が参加したデフォルト・マネジメント・プロセスに関する調査結果を報告した。回答には、清算会員の破綻を原因とする清算機関の損失の補填について、多様な意見があった。また、会合では、システミックリスクを引き起こさない損失補填のメカニズムについて話し合われた。ワーキンググループのメンバーは11月12日と11月26日の両日、さらに会議を開催し、損失補填のメカニズムに関する提案書の作成が提案された。

Collateral: 担当 森田(tmorita@isda.org)

Asia Pacific Collateralized Portfolio Reconciliation Memorandum of Understanding (APAC MoU) の最終ドラフトがJapan Collateral Committeeのメンバーに回覧された。

Accounting: 担当 森田(tmorita@isda.org)

ヘッジ会計ルールに関してIASBで行われている最近の議論の内容と暫定的な決定事柄について、Japan Accounting Committeeメンバーを対象にアップデートが行われた。公開ドラフトは2010年第4四半期終了時までには発表される予定。

Credit Derivatives: 担当 難波(knamba@isda.org)

Japan DC Determinations

11月17日、ISDAは、石川島播磨重工業株式会社、ソフトバンクテレコム株式会社、サンヨー電機クレジット株式会社、ボーダフォン株式会社、双日株式会社の各社に関してそれぞれ挙げられていたHistorical Succession Event関連の質問に対するJapan DCの決定を発表した。

同11月17日、Japan DCは2010年10月1日付で三洋信販株式会社に承継事由が発生し、プロミス株式会社が唯一の承継者であるとの決定を発表した。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

Japan Regulatory Committee
(日本語または英語、または両方による会議)

12/6

Japan Documentation Committee
(日本語による会議)

12/22